

時事文翻訳添削ノートから

私は毎年授業で時事文翻訳の添削を行っています。翻訳に挑む学生さんたちに具体的な事例に沿って役に立つ情報をご紹介します。

情報 23

68の4行目に“和～相比”があります。

“与～相比”“同～相比”“跟～相比”いずれも使えますが(本欄情報6参照)、この“相”をよく「互いに」という意味にとってしまう学生がいます。“相比”を「あい比べる」と書き下し読みしてしまうのでしよう。

でも、“与～相比”で説明すると、これは“比～”と同じことです。

例えば、“与它相邻”“与它相类”“与它相联系”“与它相遇”はいずれも“邻它”“类它”“联系它”“遇它”という意味で、この“相”は互指ではなく偏指、つまり一方的な動作の方向を指しています。

情報 24

P70の10行目に“重新”があります。“重”には“zhòng”と“chóng”の二つの発音がありますが、どうする場合に“chóng”と読むか、書き言葉で使われる主な語彙を挙げておきましょう。

“重未～”「まだ～していない」	“重建”「再建する」
“重版”「再版する」	“重申”「改めて言う」
“重播”「再放送する」	“重演”「再演する」



ジノー族の女性 ▶
(シーサンパンナ・ジノー山)